

Text/Atsushi TAMADA CG/Kenta KITAGAWA (ldk) , Soma YOKOI Drafting/Reo KIRIBUCHI



全く予想もつかないことでしたが、新型コロナウイルスは私たちの生活に非常なインパクトを与え続けています。会社という制度や、給与生活者、という生活様式が一般化したのが20世紀。会社に出社して一定時間拘束されること引き換えに、給与を得る。半ば当たり前と思われていたこの形が、テレワークというデジタル技術の一般化で、すでに当たり前ではなくなりました。これは驚くべき変化です。

たのか？という、相対化。が人々の意識に芽生え、定着し始めています。そうすると、意識は簡単には元には戻りません。いわゆる、不可逆的な心境の変化。例えば摩天楼や高層ビルとは、価値が都市へと集中する中で、地面の価値を縦方向に拡張する。クローン栽培として編み出された技術です。先に見たような意識の変化とテレワークの進化が、高層ビルを、陳腐な残骸にしようという日も、そう遠くないかもしれません。加速主義。そもそもゆっくりした速度で起こっていた変化が一気に加速。その解釈しています。

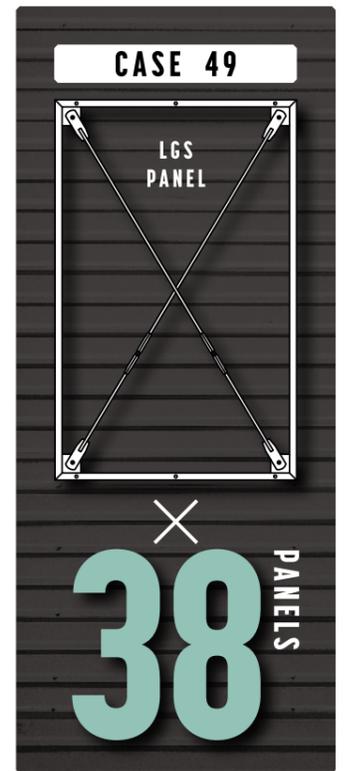
アフターコロナの働き方について、人類は初めて直面する劇的变化に、まだ明確な答えを出せていません。しかし、自分の感覚に正直に生きてきた、現代の遊牧民であるモーターフリークにとって、その変化は生き方を変えてしまうインパクトではなく、むしろ多少息がしやすい環境になったと認識したほうがリアル。拘束された時間をタイムカードでお金に換算する生活が意味を失って、実質的な生存感覚に戻る。今起こっている変化は、いわば、当たり前に戻ると思っていたほうが元気が出るかもしれませんね。

Monthly Theme

アフターコロナは会社も出撃基地になる 郊外型オフィスの実際例

郊外に建築することで、毎朝満員電車が出社する疲労感とオサラバできる。出撃基地型オフィスの実例。まさにアフターコロナ時代にうってつけな建築です。

デイトナが提案する
新しい建築のカタチ



What's DAYTONA HOUSE ?

デイトナハウスを構成するのは、LGSと呼ばれる軽量鉄骨のパネルで、厚さ3.2mm、幅12.5cm、厚み5cmの「Cチャンネル」と呼ばれる部材を、横幅180cm、縦270cmの長方形に溶接して製作しています。対角線のクロスしたパーツは、「ブレース」と呼ばれる筋違いで、力の伝達を受け持つ大切な役割を持っています。「柱」と「梁」と呼ばれる縦と横の部材を使って軸組を作っていく一般的な建築とは違って、デイトナハウスはこのLGS パネルを連結することで住宅、ガレージ、別荘、店舗、マンションなどの様々な建築を可能とする、全く新しいカタチのシステムなのです。つまりこのLGS パネルを使った建物全てがデイトナハウスと言う訳です。パネルの枚数を数えるだけで、建築の広さ、およその予算がイメージできる分かります。パウダーコーティングが施されたその鉄の素材感が醸し出すハードボイルドな空間のテイストも持ち味です。

www.daytona-house.com

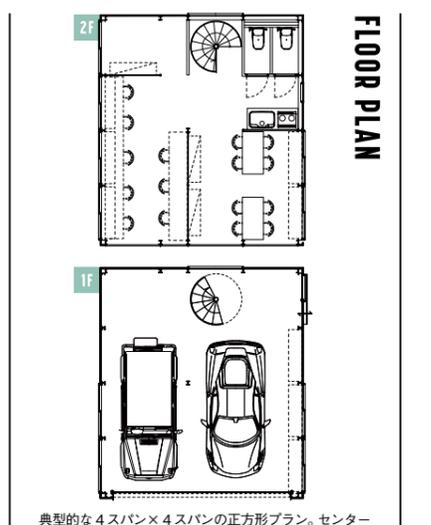
INFORMATION
LDKinc.
代表: 玉田敦士
www.ldk.co.jp
03-6228-4933

デイトナをはじめ、カーマガジンでの長期連載、ムック本であるCAR&HOMEにて、常にクルマと住宅の関係について提案し続けてきた建築プロデュース会社 LDK inc. 建築設計はもちろんのこと、建築システムの開発や商品開発も行う。



アフターコロナ時代。過密だった都市のオフィスが周辺部に分散した場合、そのオフィスは外部の良い環境をできるだけ室内に取り込もうとするような構成になります。大きな開口部から差し込む光のコントラストや、暖かいナチュラルな素材のオーラがオフィス空間の必須アイテムになるのです。

OFFICE



典型的な4スパン×4スパンの正方形プラン。センターに螺旋階段を配置して、導線の合理化を図っています。なるべく間仕切りをしないフレキシブルなオフィス空間。必要に応じてデイトナハウスのオリジナル間仕切り「FASディバイダー」を使用します。

Text/Atsushi TAMADA

全国で続々と竣工する ガレージアパートGLB

インダストリアル感溢れるガレージアパートGLBが、いよいよ全国に増殖し始めました。
価値の地方への分散、テレワークの浸透、職住一体等、アフターコロナを元気に生きていくための新しいライフスタイルの要素が、
GLBには網羅されているのです。現代の遊動民の出撃基地=GLB。その生命力を実感してください。



2020.11 OPEN HAKODATE "HOKKAIDO"

白い外壁が洗練された
寒冷地仕様の箱型GLB

白い外壁に艶消し黒のスチール窓のコントラストがデザイン的にも秀逸な北の大地のGLB。"ハウハウス"を彷彿させるアーリーモダン仕様のガレージアパートです。もちろん断熱等、寒冷地仕様も完璧に配慮された基本性能の安心感。住戸の面積は間口3スパン×奥行4スパン、ワンフロア12坪のゆったりサイズ。これは住居としてもSOHOとしても、ゆとりのある間取りなのです。



賃料	¥165,000~
管理費	現在設定中
面積	81.34㎡
総戸数	6戸(2階建)
所在地	北海道函館市北美原

デイトナハウス×LDK 函館 (ASOBO)
daytonahouse-hakodate.com 0138-83-2020

2020.12 OPEN ITABASHI "TOKYO"

東京板橋モーターフリークご用達の
2台駐車ガレージ付き鉄骨戸建て賃貸

1Fに縦並びで大型車が2台駐車できるガレージスペースを持つ戸建て賃貸住宅4戸です。クルマ好きにとっては最高の仕様。鉄骨が露出したスタイリッシュなガレージは、他の追随を許さない希少性。秀逸なデザインの趣味車や、大切に保存されたクラシックバイク等が、硬質なガルバリウム外壁の前にずらりと並ぶ姿は、考えただけでワクワクします。



賃料	¥300,000	管理費	現在設定中
面積	177㎡	総戸数	4棟
所在地	東京都板橋区新河岸		

デイトナハウス×LDK本部 daytona-house.com 03-6228-4933



2020.12 OPEN OZU "KUMAMOTO"



お待たせしました!
九州初見参のGLB

豊かな吹き抜け空間とR型屋根が特徴のGLB「BLACK HANGAR」が熊本郊外で現在建築中。鉄骨建て方も間近で、8月23日に、鉄骨の構造見学会も予定していますので、是非注目してください。スチールの大きな開口部から差し込む光に、鉄骨が鋭く反射する様子は、毎日違う表情で空間の豊かさを実感させてくれることでしょう。

賃料	¥125,000 (TYPE1) ¥105,000 (TYPE2)
管理費	¥3,000/月
面積	TYPE1 (1LDK): 83.14㎡ (+ロフト) TYPE2 (1R): 56.48㎡ (+ロフト)
総戸数	6戸(2階建)
所在地	熊本県菊池郡大津町

デイトナハウス×LDK 熊本 (ロフトコーポレーション)
daytonahouse-loft-corp.jp 096-211-6210

2021.2 OPEN DOJYOKITA "CHIBA"

GLB 2棟&大小の賃貸ガレージが並ぶ
新機軸の"モーターコミュニティ"

本誌連載ページでもご紹介した洗車場のあるGLBが着工。来年初頭のオープンに向けて建築中です。GLB「BLACK HANGAR」が2棟、それ以外に大小の賃貸ガレージが、敷地内道路を取り囲むように建築されます。居住者の共有インフラとしての洗車場の存在は、自身もクルマ好きの大家さんの意識の高さを表しているといえるでしょう。



賃料	現在設定中	管理費	現在設定中
面積	56.48㎡~70㎡ (+ロフト)		
総戸数	8戸(2棟) / 7戸(賃貸ガレージ)		
所在地	千葉県千葉市中央区道場北		



デイトナハウス×LDK本部 daytona-house.com 03-6228-4933

DEF DAYTONA HOUSE ESTATE FRIENDS

ガレージアパートGLBを扱いたい
全国の不動産会社も絶賛募集中!!

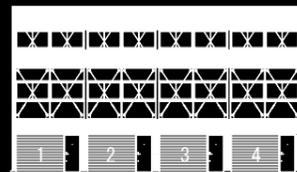
従来、賃貸ポータルサイトで設定する 鉄道駅、駅からの距離、何LDKといった間取りなど、ワンパターンの序列から離脱して、それを求める好きな人のところへGLB情報を的確に配信するシステムをデイトナハウスは構築中です。その趣旨に賛同していただける不動産会社と、ネットワークを構築する予定です。クルマ好き、バイク好き、アウトドア好きの不動産業の方々に、是非参加していただきたいと願っています。アフターコロナでも従来以上に仕事が楽しくなりそうです。詳しくはデイトナハウス×LDK本部までお問い合わせください。

2021.SPRING OPEN FUJISAKI "FUKUOKA"

様々な使い方に活用できるのが持ち味
福岡市内に着工する3F建て仕様

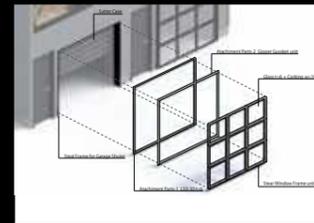
来年春のオープンを目指して、現在着工直後の福岡市内の3F建てのGLBです。付近は店舗の需要も高く、専用アタッチメントを利用して、いろんな使用方法が考えられる好立地です。福岡圏のモーターフリークの方々に見ていただける日を思い描きながら、現在掘削工事に入るところなのです。乞うご期待!

賃料	¥170,000	管理費	現在設定中
面積	74.79㎡	総戸数	4戸(3階建)
所在地	福岡県福岡市早良区藤崎		



デイトナハウス×LDK本部
daytona-house.com 03-6228-4933

専用アタッチメントで店舗・事務所としての賃貸も可能



ガレージシャッターのスチールフレームに、デイトナハウスが開発した特殊なアタッチメントを装着すれば、それはスタイリッシュなガラス窓に早変わり。これによってGLBは、店舗、事務所としての利用も可能になります(大家さんにとっては経営安定の最強のポイント!)。しかも2Fを居住部分として利用すれば、まさに「職住一体」。それぞれ「店舗付き住宅」、「SOHO」というカテゴリーの物件になります。格子状のスチールフレームのFIX開口は、デザイン的にもアーリーモダン感覚満点のカッコよさ。

新しい形状のラインナップに加え、GLBシリーズのリリースが始動!!
デイトナハウスが自信をもって開発しているガレージアパートGLBが、いよいよ全国で続々竣工予定に入り、賃貸募集を開始します。従来からすでにコンスタントに満室経営を実現しているR型屋根のGLB「BLACK HANGAR」に加え、間口3スパン(約5.4m)の箱型形状の「WHITE BASE」。さらにクルマ2台格納のガレージを持つ3F建ての戸建て賃貸住宅等、新シリーズも加えた豊富なバリエーションになっています。

それぞれの賃貸住宅は現在建築中、もしくは設計中の段階ですが、GLBシリーズの特長として、本誌デイトナをはじめ専用WEBサイトやSNSを通じて、早期に募集を開始します。下記のユーザー向けサイトのアドレスをクリックして、それぞれの募集状況などチェックしてみてください。
コロナバニックでさらに見直されるGLB的ライフスタイルとは?
近代化の過程で人類は100年かけて、都市に情報や価値を集中させてきました。ところが、コロナ状況下で世界的に要求されているソーシャルディスタンスを保つ過程で、テレワークが全世界のビジネスシーンに急速に波及しています。これによって都市への価値の集中が、相対化され、周辺への価値の再分散現象、開疎化が起きています。それまで、鉄道インフラの序列(都心からの距離や駅からの距離)で規定されていた価値基準がその意味を見失い、周辺部への分散現象が起きています。満員電車で押し込まれても我慢していた、今から思えば不思議な「思い込み」から一気に解放されて、もう元の我慢はできない気持ち。よく考えてみればそれはごく自然なこと。満員電車が好きな人って聞いたことないですから。

一方で、GLBはもともと鉄道インフラに頼らない、遊動的なライフスタイルを求める人たちの出撃基地としての住居なので、進行中の世間の激変にもむしろびったりと適応し、これからの生活様式としての「職住一体」を表現するGLB
ガレージ空間は、使い方によってアトリエ、工房、スタジオ等として、または実用的に店舗空間やスモールオフィス等、様々な使い方に応用が利きます。通勤を避けてテレワークが定着していく中で、仕事と暮らしを一つの空間で成立させる。職住一体、がトレンドになることで、デイトナハウスが開発した専用アタッチメントをシャッターのスチールフレームに装着することで、その使用用途は千差万別に広がり、賃貸募集の幅も従来とは比較にならないほどワイドになります。しかも艶消しの鉄骨の素材感を基調にした空間性のカッコよさは他の追随を許しません。今後GLBは、混迷する社会の激変の中で、むしろ一層必要とされていくことでしょう。

GLB専用サイトも開設!!

GLBのオーナー様向けHPと、賃貸募集向けHPを開設致しました。GLBが気になる方は下記よりアクセス願います。



2020.08 OPEN IWATA "SHIZUOKA"

モーターライフのメッカ、東海エリアでの箱型GLB

対面で建築された間口3スパンの箱型GLB「WHITE BASE」が2棟が竣工。この度8月初旬にオープンハウスも開催致しました。対面建築なのでモーターライフ好きにとっては嬉しい独自のコミュニティも形成。日曜日の朝にはお隣さんとのモーター談議に花が咲きます。このタイプはガラス越しの螺旋階段がファサードを構成するのもポイントです。

賃料	¥89,000	管理費	—
面積	62.54㎡	総戸数	3戸(2階建)
所在地	静岡県磐田市句坂上318		

デイトナハウス×LDK 浜松 (バランスデザイン)
www.balancedesign.jp 053-482-7415

